

西成特区構想プロジェクトチーム幹事会

1 経過

平成 24 年度補正予算での実施可能な事業について検討を行うために、第 1 回 PT 会議で出されたアイデア例をもとに、「地域と取組む子育て支援」、「人を呼び込むまちづくり」及び「地域環境改善」の 3 つの部会に分かれて、各局の課長級職員で意見交換を行った。

2 「地域と取組む子育て支援」部会

平成 24 年 3 月 29 日（木）・平成 24 年 4 月 10 日（火）

- ・「わが町にしなり子育てネット」で自主的に取組まれている「あそぼパーク」「赤ちゃんの駅」の活動紹介があり、区内にすそ野を広げる方策について意見交換を行った。
- ・少子化対策への商店街の空き店舗活用について意見交換を行った。空き店舗所有者の意向や集客が期待でき商店街の活性化につながるのかどうかなど、事業主体となる受け側の商店街としての課題もある。他都市の例では事業の自立化が難しい状況とも聞いており、商店街施策とした捉え方だけではなく、本市の子育て支援施策等との効果的な施策展開のあり様を引き続き検討していくことも必要。

3 「人を呼び込むまちづくり」部会

平成 24 年 3 月 29 日（木）・平成 24 年 4 月 10 日（火）

- ・案内板の多言語対応などの効果や維持管理の課題について意見が出された。
 - ・学生達と観光案内所（新今宮 TIC）を運営されている阪南大学国際観光学部松村教授を招いて意見交換を行った。新今宮駅周辺を国際ゲストハウスとしてエリアゾーニングし信頼性を高めることで、外国人個人旅行者や日本人ビジネスマンの利用が倍増できる可能性がある。
- 平成 24 年度補正予算に向けて、ゆとりとみどり振興局の「大阪集客プラン支援事業」のテーマに“西成区への集客”が設定されることとなった。
- 西成区においても、西成区イメージアップ推進事業に取り組むことになった。

4 「地域環境改善」部会

平成 24 年 3 月 29 日（木） ※幹事会以外でも関係局間で随時意見交換等を実施

- ・ごみの不法投棄や放置自転車の問題については、あいりん地域は人口密度が高く、ごみの集積場や自転車置き場が設置されていない住宅等が多い等、他地域には見られない事情がある。
- ・長年閉鎖されていた萩之茶屋北公園は、子ども達や住民の方による草刈りワークショップ等を経て地域で管理運営委員会を立ち上げられて昨年夏に開放された。
- ・あいりん地域の他の公園について、子ども達が遊び難い状態があり課題は多い。
- ・今宮小中一貫校の開設に関して通学路や周辺の道路・公園などの環境改善の課題があり地域・保護者からも改善を求められている。今後のこれらの課題解決に向けた検討が必要であり、連携して取り組むこととなった。